＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	奈良をつなぐ木の家
グループの名称	奈良をつなぐ家づくりの会
直近採択グループ番号	04-0099-0575

（グループ代表者）

代表者名	伏見　康司　代表者印
代表者所属先	株式会社伏見建築事務所
代表者所在地	奈良県生駒市北田原町1052-1
代表者電話番号	0743-85-5338

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社伏見建築事務所
事務局担当者名	伏見　康司　印
事務局郵便番号	630-0142
事務局所在地	奈良県生駒市北田原町1052-1
事務局電話番号	0743-85-5338
事務局FAX	0743-85-5339
事務局担当者E-mail	yiwaki@kcn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	奈良をつなぐ木の家
２．グループの名称(必須)	奈良をつなぐ家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0099-0575
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	奈良県全域　近隣府県(京阪神)
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	伏見　康司
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社伏見建築事務所
８．グループ代表者所在地(必須)	奈良県生駒市北田原町1052-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0743-85-5338
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社伏見建築事務所
１１．グループ事務局担当者名(必須)	伏見　康司
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	630-0142
１３．グループ事務局所在地(必須)	奈良県生駒市北田原町1052-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0743-85-5338
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0743-85-5339
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	yiwaki@kcn.ne.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
Ⅰ. 原木供給	1	
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	7	
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	7	
Ⅳ. プレカット	2	
Ⅴ. 設計	10	
Ⅵ. 施工	9	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	吉野杉、吉野桧	奈良県吉野地方	奈良県産材証明制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		13	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	13	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	19	棟
			2090	㎡
		申請が未確定	26	棟
			2860	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	基本的には着工順とする。実績のない施工者は優先する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型								
	当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
29	Ⅰ － 1	西垣林業株式会社		633-0064	奈良県桜井市戒重137	0744-46-3700
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
29	Ⅱ － 1	西垣林業株式会社		633-0064	奈良県桜井市戒重137	0744-46-3700
29	Ⅱ － 2	泉谷木材商店		633-0065	奈良県桜井市吉備760-6	0744-42-6625
29	Ⅱ － 3	吉田製材株式会社		633-0065	奈良県桜井市大字吉備557番地	0744-42-2124
29	Ⅱ － 4	株式会社ホーテック		638-0812	奈良県吉野郡大淀町大字桧垣本1078番地の1	0747-54-3111
29	Ⅱ － 5	有限会社丸岡材木店		639-3443	奈良県吉野郡吉野町宮滝228番地	0746-32-3256
29	Ⅱ － 6	山根製材		633-0217	奈良県宇陀市榛原自明1363	0745-82-3231
29	Ⅱ － 14	新和材木店		633-0055	奈良県桜井市安倍木材団地2丁目2-2	0744-42-3401
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
29	Ⅲ － 2	泉谷木材商店		633-0065	奈良県桜井市吉備760-6	0744-42-6625
29	Ⅲ － 3	吉田製材株式会社		633-0065	奈良県桜井市大字吉備557番地	0744-42-2124
29	Ⅲ － 4	株式会社ホーテック		638-0812	奈良県吉野郡大淀町大字桧垣本1078番地の1	0747-54-3111
29	Ⅲ － 7	株式会社奈良木建		630-8145	奈良県奈良市八条五丁目430番地1	0742-33-6332
29	Ⅲ － 8	株式会社丸産業		634-0831	奈良県橿原市曽我町32-2	0744-25-4681
29	Ⅲ － 9	都産業		636-0822	奈良県生駒郡三郷町立野南3-6-24インテリア小林2F	0745-73-9377
29	Ⅲ － 25	株式会社山口裕康商店		633-0053	奈良県桜井市大字谷303番地の1	0744-43-2221
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
29	Ⅳ － 7	株式会社奈良木建		630-8145	奈良県奈良市八条五丁目430番地1	0742-33-6332
32	Ⅳ － 10	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
29	Ｖ － 11	相河真弓設計工房		636-0022	奈良県北葛城郡王寺町明神4-15-12	0745-72-8649	○	
29	Ｖ － 12	設計工房フウカ		630-0212	奈良県生駒市辻町881-11クレストパーク東生駒101	0743-89-1178	○	
29	Ｖ － 13	小笠原建築研究室		639-1054	奈良県大和郡山市新町774-10	050-3471-8674	○	
29	Ｖ － 15	FRONTdesign		630-0142	奈良県生駒市北田原町1052-2	090-9543-7470	○	
29	Ｖ － 16	株式会社伏見建築事務所		630-0142	奈良県生駒市北田原町１０５２－１	0743-85-5338	○	
29	Ｖ － 17	株式会社中尾組		633-0091	奈良県桜井市桜井５５３－１	0744-42-3567	○	
29	Ｖ － 18	吉野材建築　株式会社		633-0054	奈良県桜井市阿部４３４番地	0744-43-2431	○	
29	Ｖ － 19	有限会社武中建設		630-8141	奈良県奈良市南京終町４丁目２３９－４	0742-61-8226	○	
29	Ｖ － 22	株式会社山本工務店		633-0074	奈良県桜井市大字芝１３６２番地	0744-42-5441	○	
29	Ｖ － 24	TEAK　DESIGN　LAB		630-0246	奈良県生駒市西松ケ丘10-28	0743-61-5660	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
29	Ⅵ － 16	48553	株式会社伏見建築事務所		630-0142	奈良県生駒市北田原町1052－1	0743-85-5338	○	
29	Ⅵ － 17	48526	株式会社中尾組		633-0091	奈良県桜井市桜井553－1	0744-42-3567	○	
29	Ⅵ － 18	48415	吉野材建築　株式会社		633-0054	奈良県桜井市阿部434番地	0744-43-2431	○	
29	Ⅵ － 19	48552	有限会社武中建設		630-8141	奈良県奈良市南京終町4丁目239－4	0742-61-8226	○	
29	Ⅵ － 20	48537	有限会社藤見工務店		636-0013	奈良県北葛城郡王寺町元町2丁目5－20	0745-72-2011	○	
29	Ⅵ － 21	48522	中村工務店		630-0222	奈良県生駒市壱分町621－8	0743-76-8806	○	
29	Ⅵ － 22	48462	株式会社山本工務店		633-0074	奈良県桜井市大字芝1362番地	0744-42-5441	○	
29	Ⅵ － 23	48428	株式会社関西工務店		635-0011	奈良県大和高田市材木町1－3	0745-52-1515		○
29	Ⅵ － 24		TEAK　DESIGN　LAB		630-0246	奈良県生駒市西松ケ丘10-28	0743-61-5660	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
29	Ⅵ － 16	48553	株式会社伏見建築事務所	3 戸	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
29	Ⅵ － 17	48526	株式会社中尾組	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
29	Ⅵ － 18	48415	吉野材建築　株式会社	4 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
29	Ⅵ － 19	48552	有限会社武中建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
29	Ⅵ － 20	48537	有限会社藤見工務店	5 戸	4 戸	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
29	Ⅵ － 21	48522	中村工務店	1 戸	2 戸	0 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
29	Ⅵ － 22	48462	株式会社山本工務店	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
29	Ⅵ － 23	48428	株式会社関西工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
29	Ⅵ － 24		TEAK DESIGN LAB	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 奈良をつなぐ木の家	（地域型住宅供給対象地域） 奈良県全域　近隣府県（京阪神）
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 奈良をつなぐ家づくりの会	（結成年） 2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0099-0575	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・奈良盆地の気候（夏は蒸し暑く、冬の寒さは厳しい）を考慮し、設計段階でパッシブデザインに配慮した「夏涼しく冬暖かい」家づくりをする。軒の出の深さや屋根の断熱性能等、独自のルールを設定。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・材料：奈良県産材証明制度によって証明された県産材を主要構造材（柱・梁・桁・土台）の75%以上に使用。同証明による県産材を内外装材は30㎡以上、羽柄材は80%以上使用する。 ・家づくりの現場が大工、左官、建具等の職人技能の伝承の場になるようにする。（ルール例：室内建具は既製品を使わず製作ものとする。外壁は左官仕上げとする。）	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・軒の深い外観。 ・外壁は左官仕上げまたは板張りとする。（窯業系サイディング等は使わない。） ・外部のよく見える部分に木を使い、伝統的な木の文化と歴史のある奈良の地域性を意識した家づくりを行う。	◎
④ ①～③の背景	わたしたちは①"日本の林業の活性化・施業技術の継承"と、②"木造文化及び大工左官等の職人技能の伝承"をモットーとした家づくりを実践しており、家づくりの現場がそれぞれを支える場になる事を重視している。 また、奈良という歴史ある町の町並みにも配慮し、気候風土及びその場に相応しいデザインになるようなルールを作った。奇抜なデザインの家は作らないこととしている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	年に2回以上開催している"吉野の森見学バスツアー"（吉野林業の林業地～製材所～吉野材で建てられた建物見学）は、回を重ねるごとに参加者が増えている。家づくりをする一般の方に山の事や木の事を知っていただくだけでなく、木造住宅に関わる設計者・施工者（会員外）に木の事を勉強していただく機会になっており、吉野材普及の意味が大きい。今年度もさらに内容を充実させたツアー実施する。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：規格寸法の設定と価格、仕上げ材等の品質基準の設定。（但し、寸法については現場ごとの対応を基本とする。）	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない □ 行っている→	内容：検討中。	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない □ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：木材調達において、製材所メンバーで共同化を行っている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：合理化を検討中。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：家づくりに携わる職人や現場監督が集まる機会を作り情報交換を行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：情報発信および勉強会等のを企画する。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：長期優良住宅認定の取得において未経験の構成員が含まれる。経験構成員によるサポートや施工に関する勉強会を開催する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容：構成員同士による検査を実施する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：構成員同士による見積もりや積算の情報交換を行う。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：「奈良をつなぐ木の家」の構造見学会を開催したり、林業～家づくりの流れについてホームページやSNS、電車広告等で情報を発信。林業から大工職人による家づくりまでをまとめた会のコンセプトブック絵本（2015年度制作）の配布。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループ内施工会社の職人同士の交流・情報交換及び相互扶助を実施し、職人技術の向上や若手職人の育成を相互に行う。		◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）奈良をつなぐ木の家	（地域型住宅供給対象地域）奈良県全域　近隣府県（京阪神）
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）奈良をつなぐ家づくりの会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0099-0575	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積			
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：引き渡し30年後までの維持保全計画書を作成する。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある → 内容：	
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：点検後は事務局に提出する。	◎
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：定期点検の実施（1年・2年・5年・10年） 点検内容について独自のチェックリストを作成。	○
	②-2	補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	
	②-3	点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：無垢材のメンテナンス方法や、左官の補修方法などの相談会や体験会を実施する。	◎
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：左官体験を実施する。	○
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：イベント等で住宅相談会を実施している。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：準備中。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：施主の希望により、グループ内構成員でバックアップをする。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容：検討中。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：施工勉強会と太陽熱利用給湯装置の利用の勉強会、定例の職人座談会を開催。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：木材の品質に関しては一定の基準を設けている。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容：各事業者の社内規格になっている。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある → 内容：検討中。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：技術講習会、職人座談会、設計セミナー等を定期的に開催し、 グループに所属する会社の社員や職人など個々の技術を高める。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容：職人座談会で、グループ内の職人が顔を合わせ、交流を図る。 各施工事業者の仕事の忙しさに応じ、グループ内の大工職人を行き来してもらう。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　20	今年度の参加目標人数　3	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　26	今年度の参加目標人数　13	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：講習会情報を連絡。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある → 内容：検討中。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）奈良をつなぐ木の家	（地域型住宅供給対象地域）奈良県全域　近隣府県（京阪神）
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）奈良をつなぐ家づくりの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0099-0575	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	使用部位（主要構造部、羽柄材、内外装材）それぞれに対して指定割合を奈良県産材証明制度によって証明された県産材とする。主要構造材（柱・梁・桁・土台）の75%以上に使用。同証明による県産材を内外装材は30㎥以上、羽柄材は80%以上使用する。 1棟当たりの使用量はおおよそ10～20㎥超程度。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	○奈良をつなぐ家づくりの会の家づくり主義：「地域材を使い、職人の手による家づくり」 地域材（吉野の原木生産者・原木流通業者・製材所・プレカット事業者）　→　大工左官による職人技術（地域工務店）・木の家の設計（設計事務所） ○林業と木のことを多くの人に知ってもらうための活動 ・「吉野の森見学バスツアー」を年に数回開催する。 ・会のオリジナル絵本（コンセプトブック）「奈良をつなぐ木の家」を広く配布する。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　製材所間で在庫情報交換を実施。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　材別立米価格等設定。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　300㎥～400㎥	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　250枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　700坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　200枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　300枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　杉桧等の地域の木や、和紙・漆喰・土壁などを活用する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　格子、深い軒等。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域の古民家や、民家再生の改修現場の見学会を実施し、民家の知恵や技を現代の住まいに活用する方策を考える。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　同上	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　同上	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　同上	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・地域の気候風土に合うよう、軒を深くする。（軒の深い外観。） ・外壁は左官仕上げまたは板張りとする。（窯業系サイディング等は使わない。） ・外部のよく見える部分に木を使い、伝統的な木の文化と歴史のある奈良の地域性を意識した家づくりを行う。 ・室内建具は既製の工業製品を使用せず、建具職人による製作のものとする。	◎

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東北で生産されている建材等を積極的に取り入れる。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	地震に対する木造（伝統工法も含む）の被害状況の勉強会などに積極的に参加、情報交換。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）奈良をつなぐ木の家	（地域型住宅供給対象地域）奈良県全域　近隣府県（京阪神）
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）奈良をつなぐ家づくりの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0099-0575	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

使用材料
・地域材を使用した木造住宅

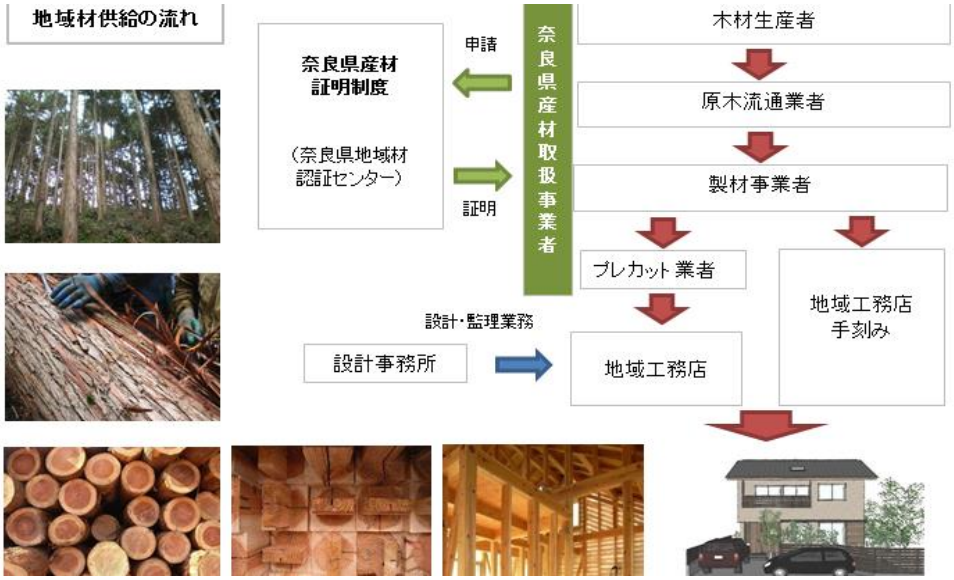
原木生産者、流通業者、製材業者、プレカット業者は、奈良県産材証明制度（奈良県地域材認証センター）による奈良県産材取扱事業者。
プレカットについては、工務店による手刻み加工もあるため、製材事業者から直接工務店へ材料が流れる事もある。

省エネに対する取り組み
外皮の断熱
・開口部はLowEガラス、樹脂サッシ、木製サッシ等を使用することを推奨。開口部の断熱性能を高め、結露を防ぐ仕様とする。
・断熱材は、各地域の省エネルギー基準による指定以上の高性能のものを使用し、施工も綿密に行う。屋根面（天井面）の断熱性能は特に重視する。

日射遮蔽
・軒の出を深くして夏場の直射日光の室内への流入を防ぐ。
・障子や外部のすだれを積極的に取り入れる。

自然エネルギー利用
・南面の開口を大きくし、冬場の日射熱利用を心がける。（ガラスは断熱LowE推奨。床壁等を蓄熱部として利用することを検討。）
・自然風を利用するために風通しの良い設計を心がける。 窓配置や、卓越風、高窓の利用等。
・昼光利用を心がける。（太陽光の利用。）

設備
・電気設備・給排水設備等（照明器具、給湯設備、水栓、トイレ、浴槽等）については、省エネ型、節水型、保温型等を標準仕様とする。
・雨水利用・太陽熱給湯装置の利用を心がける。



※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。